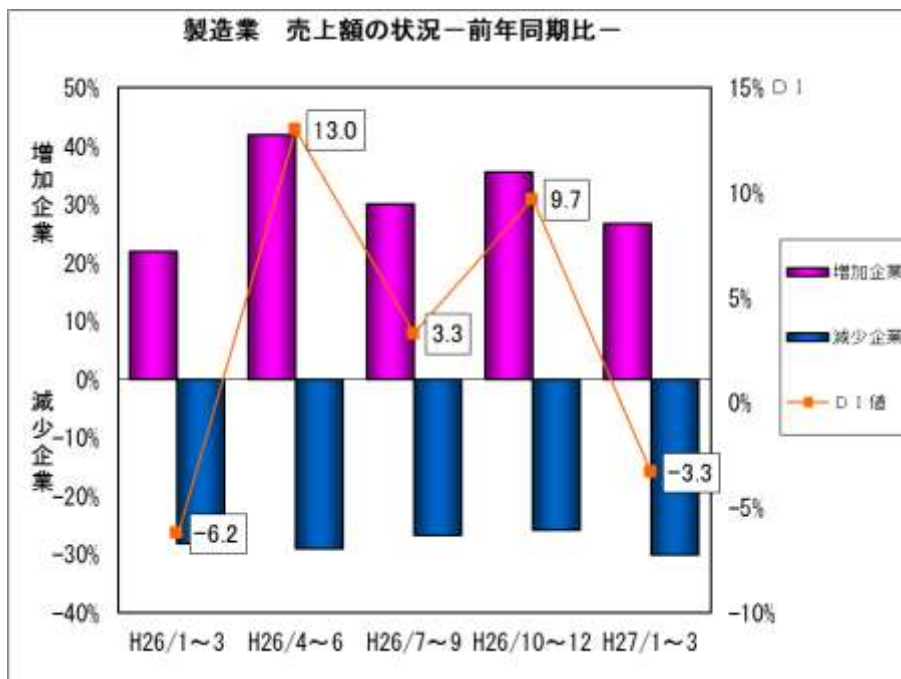




## (2)主要項目の概況

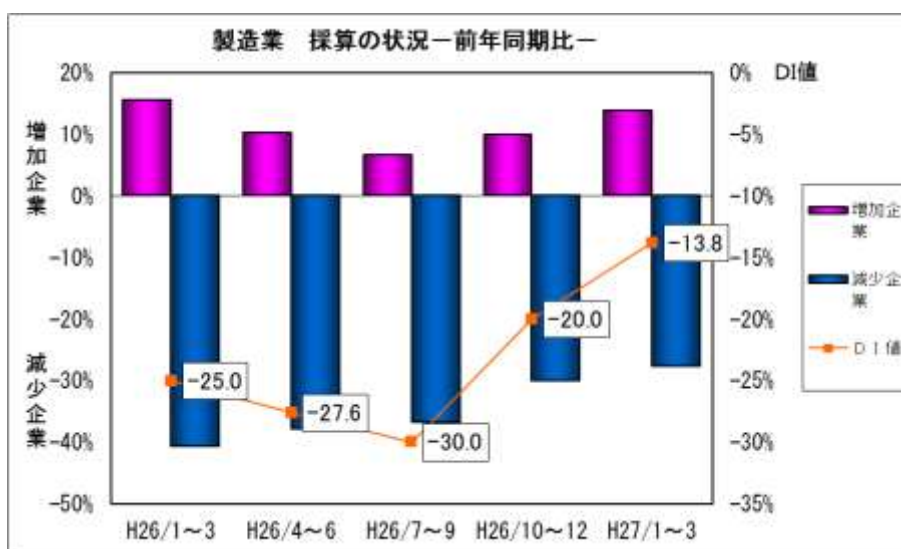
### ①売上(加工)額〈前年同期比〉

今期の売上(加工)額D I値は▲3.3。前期9.7から13.0ポイント上下落した。来期見通しは、3.4と上昇する見込み。



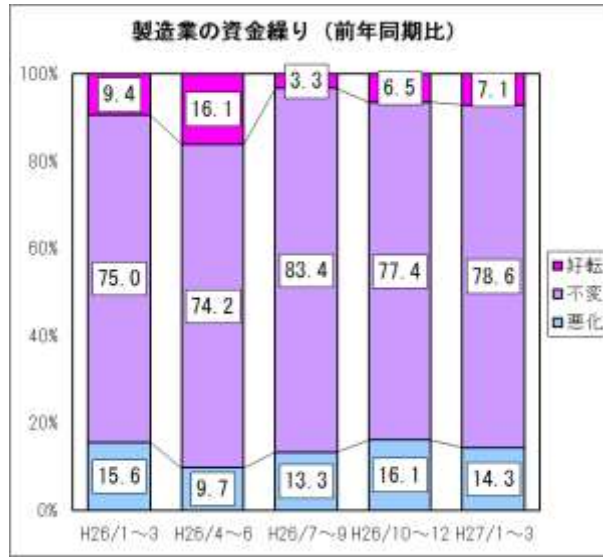
### ②採算 (前年同期比)

今期の採算(経常利益)DI値は、マイナス13.8。前期のマイナス20.0から6.2ポイント改善した。来期見通しは3.5と改善の見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値はマイナス7.2。前期のマイナス9.6から2.4ポイント改善した。来期見通しは0.0と改善の見込み。

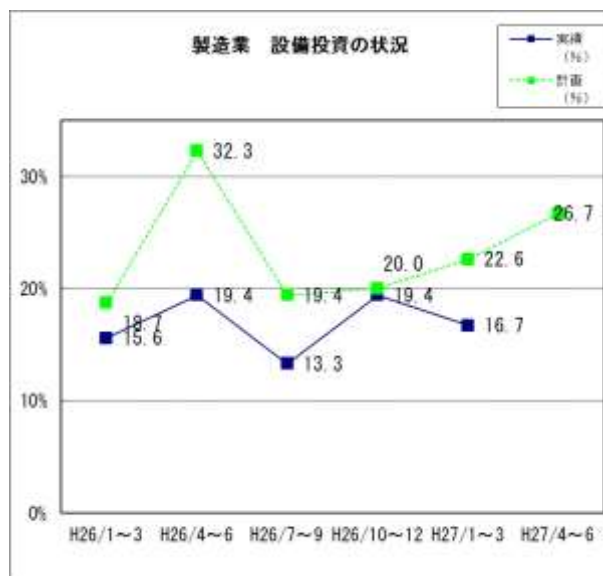


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	工場建物	生産設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	6	0	0	3	4	0	1	0	1	25
前期実施（%）	19.4	0.0	0.0	50.0	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	80.6
今期実施（実数）	5	0	0	2	2	0	1	0	0	25
今期実施（%）	16.7	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	83.3
来期計画（実数）	8	0	3	5	0	1	0	0	1	22
来期計画（%）	26.7	0.0	37.5	62.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	73.3

今期設備投資を実施した企業は5社（16.7%）。前期（平成26年10～12月期）の実施企業6社（19.4%）であり減少した。来期は8社（26.7%）が、新規設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、製造業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「原材料価格の上昇」 (前期 64.3%→今期 46.4%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 39.3%→今期 42.9%)
- ・ 「製品(加工)単価の低下、上昇難」 (前期 35.7%→今期 39.3%)

となっている。

